

[2018.11.14]

2018年12月期第3四半期 決算補足資料

当社の設立は2018年7月ですので、2018年6月までの実績はモバイルクリエイト株式会社の連結実績で集計しております



業績ハイライト（通期業績予想と3Q実績）

単位：百万円

	2018年12月期（2018年1月～2018年12月）			
	通期業績予想 (2018年8月10日公表)	3Q単期	3Q累計	進捗率
売上高	8,600	2,038	6,165	71.7%
営業利益	450	91	280	62.4%
経常利益	458	87	322	70.4%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	265	73	129	49.0%
1株当たり 当期（四半期）純利益	9.77円	2.63円	5.24円	

損益計算書（四半期別累計）

単位：百万円／下段：売上比

	2017年12月期				2018年12月期			
	1Q	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q	2Q累計	3Q累計	4Q累計
売上高	1,905 (100.0%)	3,704 (100.0%)	5,523 (100.0%)	8,108 (100.0%)	1,982 (100.0%)	4,127 (100.0%)	6,165 (100.0%)	
売上総利益	581 (30.5%)	1,081 (29.2%)	1,580 (28.6%)	2,333 (28.8%)	599 (30.3%)	1,180 (28.6%)	1,830 (29.7%)	
営業利益	101 (5.3%)	103 (2.8%)	97 (1.8%)	359 (4.4%)	105 (5.3%)	189 (4.6%)	280 (4.6%)	
経常利益	130 (6.8%)	144 (3.9%)	140 (2.5%)	412 (5.1%)	137 (6.9%)	234 (5.7%)	322 (5.2%)	
親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益	67 (3.5%)	48 (1.3%)	40 (0.7%)	186 (2.3%)	61 (3.1%)	56 (1.4%)	129 (2.1%)	

損益計算書（前年同期比較）

単位：百万円／下段は売上比

	2017年12月期 3Q累計	2018年12月期 3Q累計	3Q累計	備考
			前年同期比	
売上高	5,523 (100.0%)	6,165 (100.0%)	+11.6%	<p>情報通信事業は主力のIP無線システム車載タイプの新型開発に注力、4Qにリリース予定</p> <p>装置等関連事業は自動車設備関連装置の受注が好調</p>
売上総利益	1,580 (28.6%)	1,830 (29.7%)	+15.8%	
販売費及び一般管理費	1,483 (26.9%)	1,549 (25.1%)	+4.5%	
営業利益	97 (1.8%)	280 (4.6%)	+188.4%	
経常利益	140 (2.5%)	322 (5.2%)	+129.8%	
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	40 (0.7%)	129 (2.1%)	+221.5%	

セグメント別売上高と営業利益（前年同期比較）

単位：百万円／下段は構成比

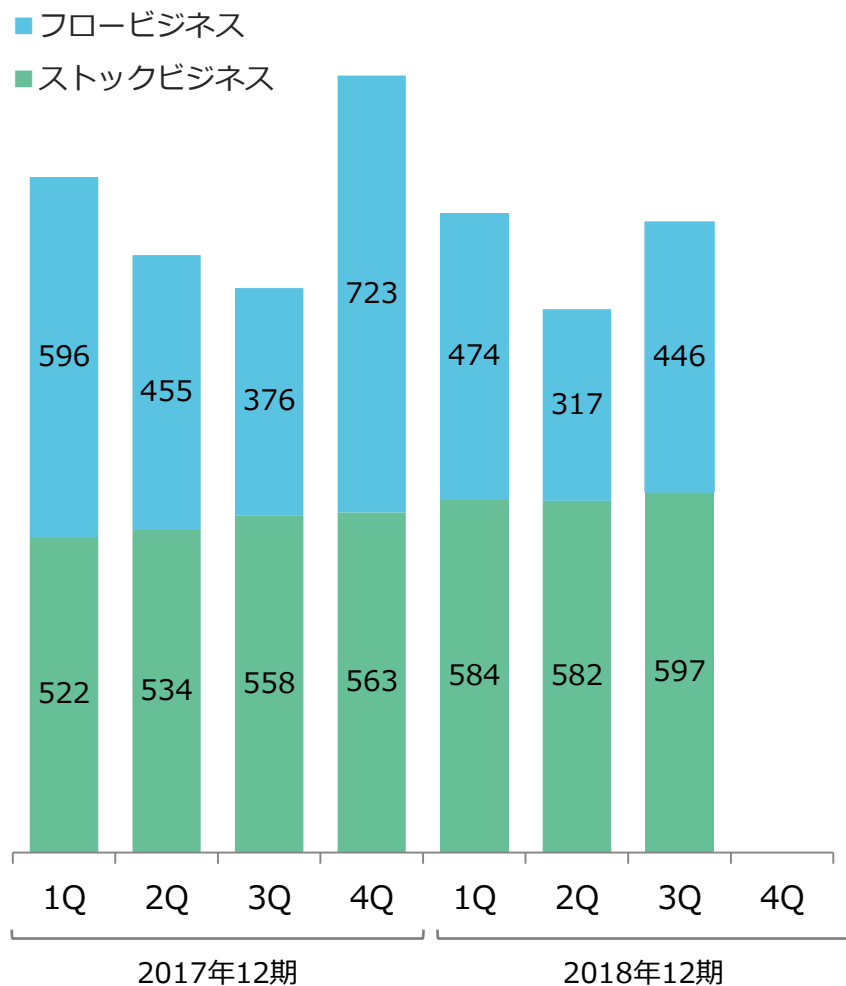
	2017年12月期 3Q累計	2018年12月期 3Q累計	
			前年同期比
売上高	5,523 (100.0%)	6,165 (100.0%)	+11.6%
情報通信事業	3,043 (55.1%)	3,003 (48.7%)	△1.3%
装置等関連事業	2,479 (44.9%)	3,162 (51.3%)	+27.5%

単位：百万円／下段は構成比

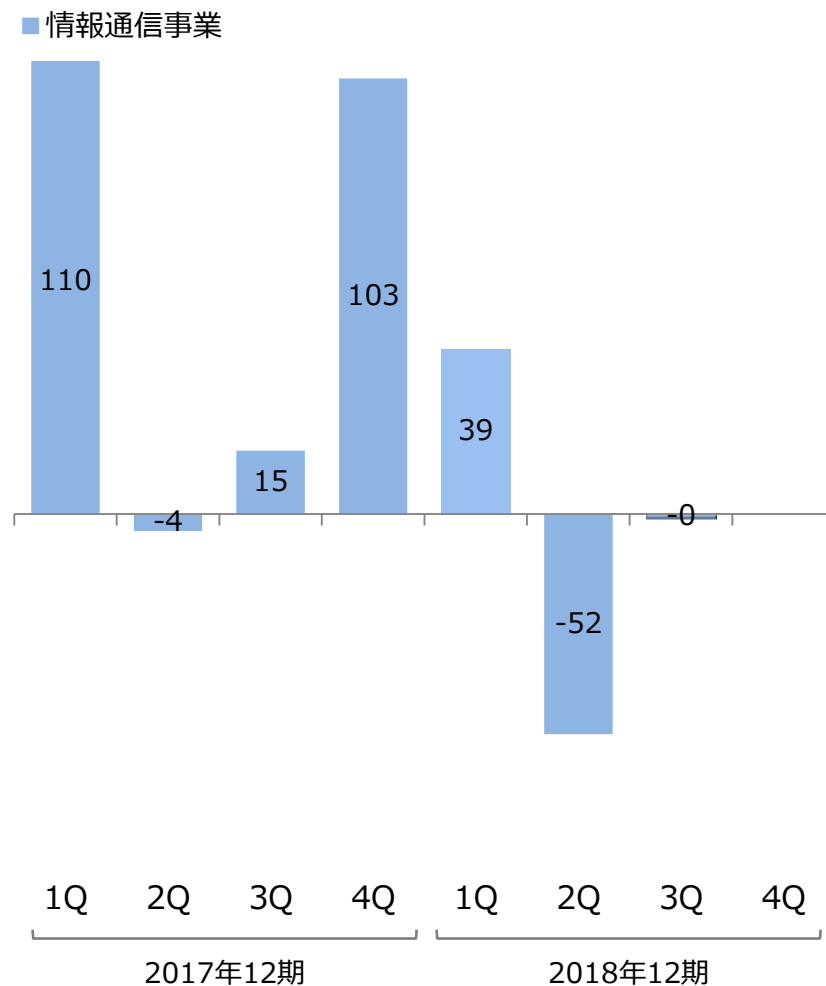
	2017年12月期 3Q累計	2018年12月期 3Q累計	
			前年同期比
営業利益	97 (100.0%)	280 (100.0%)	+188.4%
情報通信事業	121 (124.9%)	△13 (△5.0%)	—
装置等関連事業	△19 (△20.1%)	342 (122.0%)	—
調整額	△4 (△4.8%)	△47 (△17.0%)	—

情報通信事業（売上高と営業利益の四半期別推移）

売上高の推移 (単位:百万円)



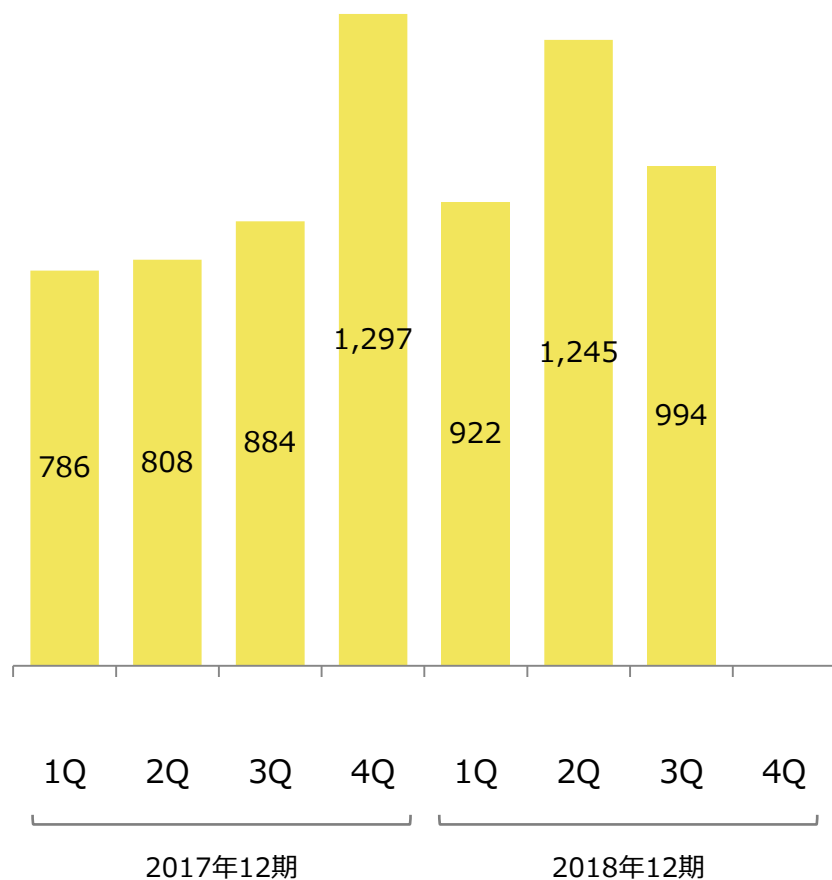
営業利益の推移 (単位:百万円)



装置等関連事業（売上高と営業利益の四半期別推移）

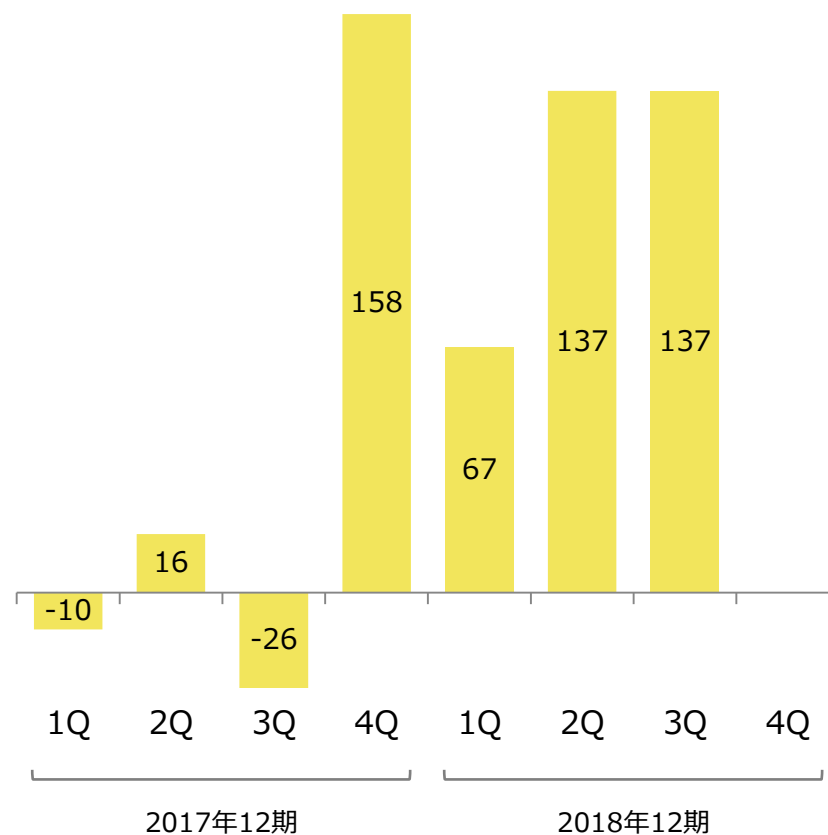
売上高の推移 (単位:百万円)

■ 装置等関連事業



営業利益の推移 (単位:百万円)

■ 装置等関連事業



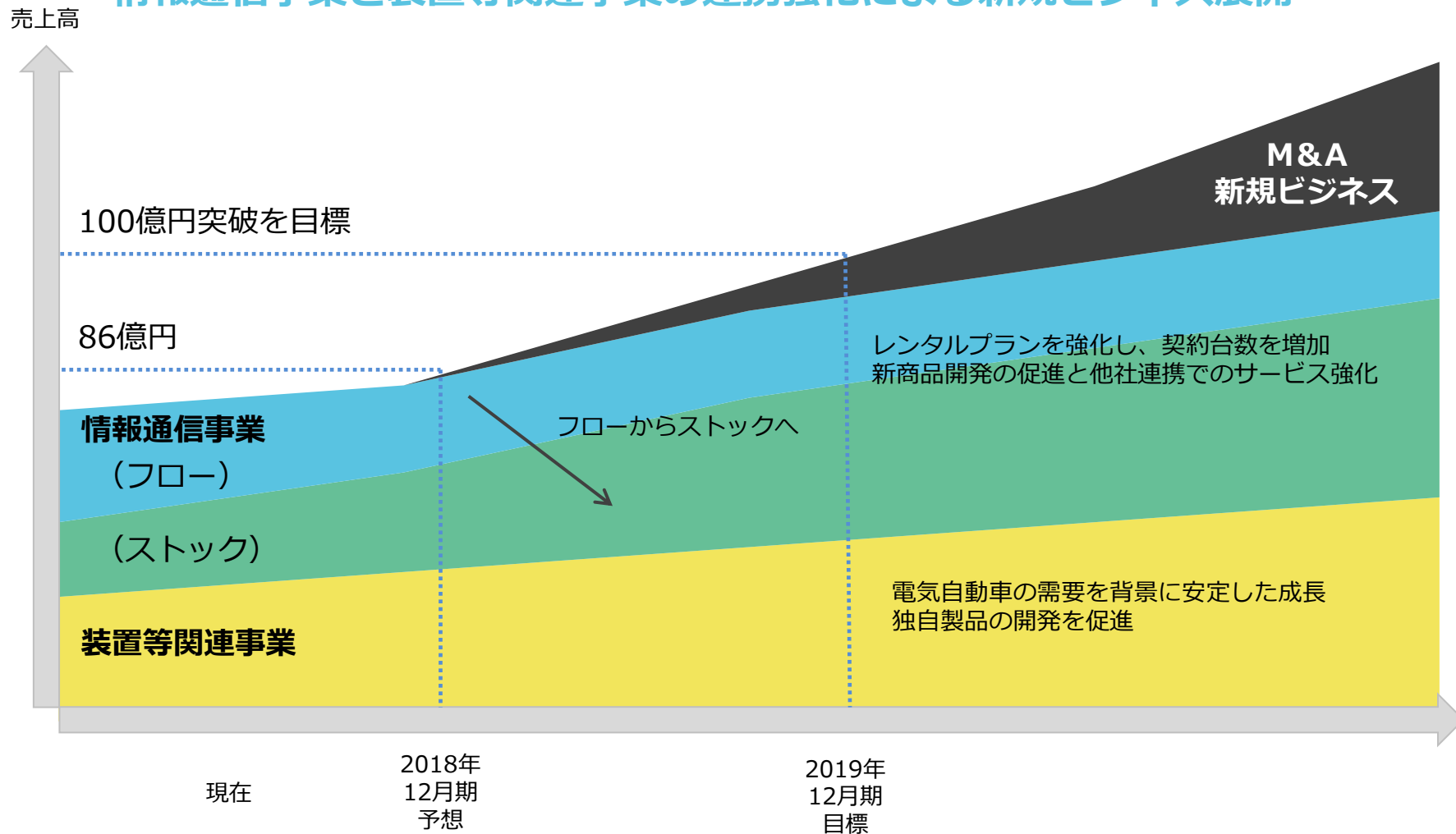
貸借対照表

単位：百万円／下段は構成比

	2017年12月期末	2018年12月期 3Q末		主な増減
			増減額	
流動資産	6,512 (57.0%)	7,187 (60.0%)	675	たな卸資産 +507
固定資産	4,907 (43.0%)	4,795 (40.0%)	△112	
資産合計	11,419 (100.0%)	11,983 (100.0%)	563	
流動負債	2,628 (23.0%)	2,582 (21.6%)	△45	
固定負債	1,088 (9.5%)	1,619 (13.5%)	530	長期借入金 +552
負債合計	3,716 (32.5%)	4,201 (35.1%)	485	
純資産	7,703 (67.5%)	7,781 (64.9%)	78	
負債・純資産合計	11,419 (100.0%)	11,983 (100.0%)	563	

今後の成長イメージ

IoT分野での成長を加速、AI・ビッグデータを活用したサービス強化
情報通信事業と装置等関連事業の連携強化による新規ビジネス展開



■ 主力の車載タイプの新型「IM-870」の開発（4Qにリリース）

- いろんなデバイスをクラウドに繋げる、IoTGW（IoTゲートウェイ）として進化
- ハードウェアのスペックが大幅に向上（既存アプリケーションや動画等搭載してもスペックに余裕あり）
- デッドレコニング（自律航法）の機能を搭載することでGPS単独では測位が困難な環境下でも高精度な位置発行が可能



車載タイプ「IM-870」、IoTGWのサービス例

- 車載カメラと連携しライブ動画を配信（各種イベント通知や確認、安全管理などに活用）
- リアルタイム動態、緯度・経度・速度・方位・海拔高を測位



[RecoedList_ 4 / 20] [r0180828133110.mp4]

- 2018/08/28 13:28:08 -- 13:29:08 -- 60s
- 2018/08/28 13:29:10 -- 13:30:19 -- 69s
- 2018/08/28 13:30:20 -- 13:31:09 -- 49s
- 2018/08/28 13:31:10 -- 13:31:50 -- 40s
- 2018/08/28 13:31:52 -- 13:32:27 -- 35s
- 2018/08/28 13:32:28 -- 13:33:11 -- 43s
- 2018/08/28 13:33:12 -- 13:33:49 -- 37s
- 2018/08/28 13:33:50 -- 13:34:30 -- 40s
- 2018/08/28 13:34:30 -- 13:35:04 -- 34s
- 2018/08/28 13:35:05 -- 13:35:40 -- 35s

緯度: 35.633705 経度: 139.484265
速度: 46.54 km/h 方位: 240.58°
海拔高: 98.80 m
GPS: 2018/08/28 13:31:19 / nw

9

r0180828132808 48

disp2_off

アプリ「iMESH」



- IP無線で培ったノウハウをスマホアプリで実現
 - － 3G・4G・Wi-Fi対応
 - － 1対1、1対複数間の同時音声通話
 - － グルーピングを任意に設定（チーム内での情報共有）
 - － 音声録音（送受信した音声データをアプリ内に保持、聞き逃しを防止）
 - － テキストメッセージの送受信（通話が難しい環境可でも連絡可能）
 - － 写真・動画の送受信（スマホで撮影した画像や動画を送受信可能）

専用端末「IM-550」



- iMESHアプリの機能（多彩な通話・音声録音・テキストメッセージの送受信・写真動画の送受信）はそのままに、ボイスパケットトランシーバーとの相互通話や動態管理システム「モバロケ」との連携が可能
- 防塵・防水機能IP68
- 全国で10万局を超えるIP無線導入実績
- 災害発生時の安否確認にも役立ちます

ラインナップ強化で全ての市場をカバー

- トラック
- タクシー
- バス
- BCP・防災
- 警備
- イベント
- ホテル
- 空港
- 工場
- 病院
- 建設
- etc.

那覇バスターミナルへデジタルサイネージを導入

2018年10月1日新那覇バスターミナル開業

- 2018年10月1日にカフーナ旭橋の那覇バスターミナルがオープンし、バス乗り場や総合案内にデジタルサイネージを導入
- デジタルサイネージは、モバイルクリエイートのバスロケーションシステムと連動したもので、タッチパネルによりバスの発車時刻や乗り場を検索することができる総合案内表示機や乗り場ごとに路線や行先を表示する出発案内表示機を13台設置
- 多言語化にも対応しており、英語、韓国語、中国語（簡体字・繁体字）を表示することが可能



産業用ロボットとサービスロボットの事業展開（IoTやAIの技術を活用）

- 市場規模が大きな産業用ロボットでは、自動搬送ロボットA I V（Autonomous Intelligent Vehicle）を中心に販売開始
- 自らマップを作り、障害物を検知し、ぶつからない進路を選んで目的地まで搬送
- ciRoboticsの事業にモノづくりに強みを持つ石井工作研究所とソフトウェアに強みを持つモバイルクリエイイトが協力して実現

作業負担軽減・24時間安定稼働
省人化・省スペース化
製造現場で活躍



装置搬入出高さに合わせて上下（高さ調節が可能）

外気を遮断し、温度・湿度を管理（デシケータ搭載）



転倒による破損や飛散を防止
移動時の環境を一定に保つ
クリーンルーム対応

林業用大型ドローンの開発

- 山への荷物運搬作業は人力では負担が大きく、運搬回数に限界があるため林業用の大型ドローンを開発中
- ドローン搬送により作業負担を軽減し、林業作業の効率化を図る

林業用の苗木や獣害防止ネットをホールド、ウインチで荷物を目的地に着地



機体の概要（実験機）

直径2,100mm

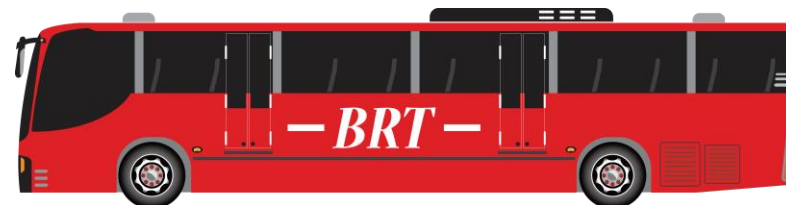
高さ1,000mm

積載可能重量：15kg（安全飛行重量）

最大離陸可能総重量：144kg

BRT（バス高速輸送システム）

- 4社コンソーシアムにて大阪シティバスの地下鉄今里筋線延伸部のBRT社会実験におけるバスロケーションシステム構築業務を受託
- BRTにて鉄道代替の可能性を検証するための社会実験を実施



※BRT車両イメージ

バスでのWAON決済サービスを拡大

- 2018年10月1日より定額運賃バス路線「京都らくなんエクスプレス R'EX（レックス）」、「京大病院循環路線バス hoop（フープ）」にて、イオンの電子マネー「WAON」の決済サービスを開始
- 通常のお買物をする時同様、ご利用金額200円（税込）につき1WAONポイントが貯まる
- 交通系ICカード以外の電子マネーによる運賃決済は北海道の「十勝バス」および「くしろバス」に次いで本州でも展開を開始



WAON専用端末



※「WAON」はイオン(株)の登録商標です。

株主還元

2018年12月期の期末配当

5 円（予定）

2018年12月期の株主優待

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様を対象

5単元以上保有で
大分県産品の商品
（2,000円相当）

2018年12月期 株主優待



ゆずこしょう醤油



かぼすこしょう醤油



みそマヨネーズ（チーズ味）



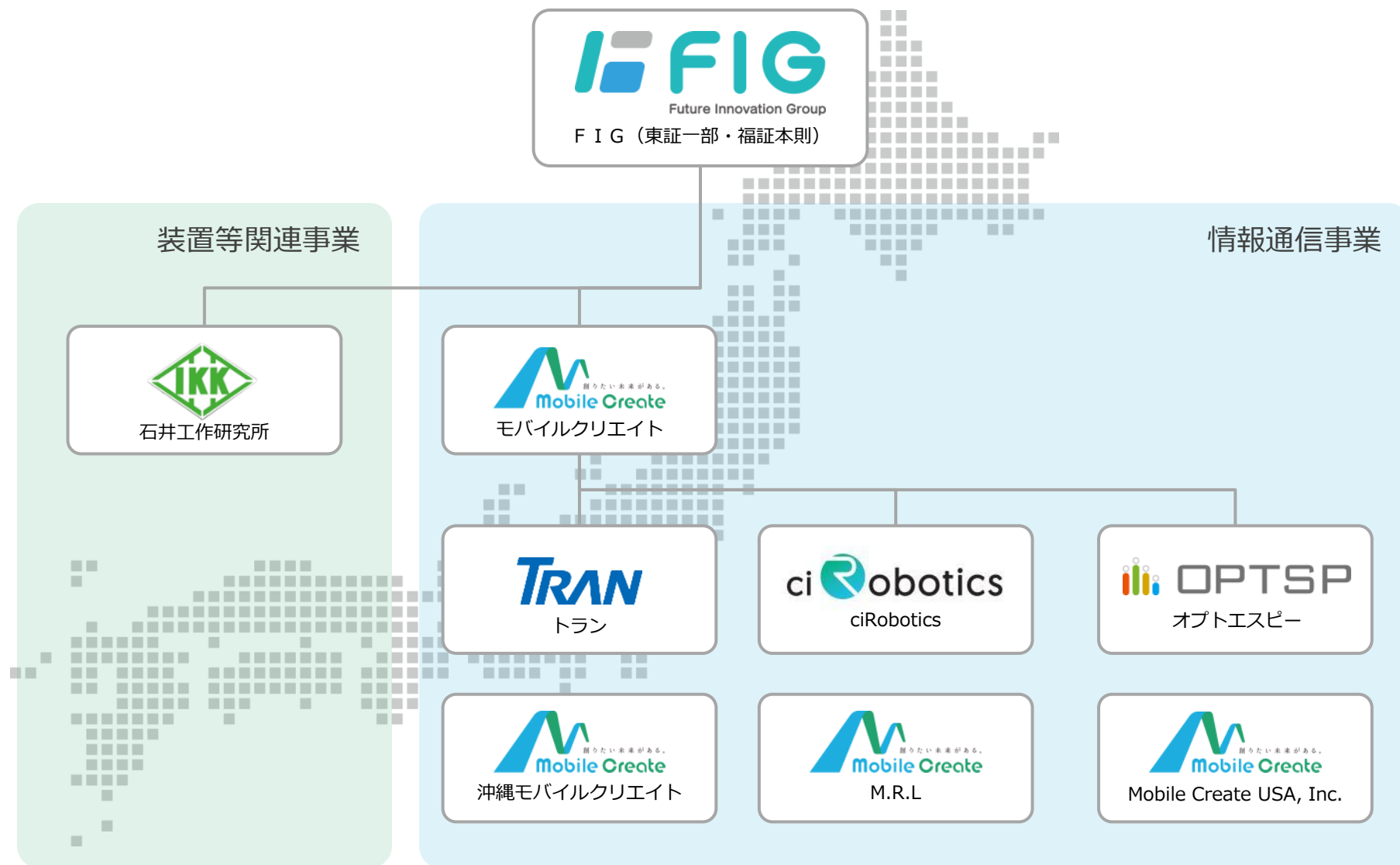
みそマヨネーズ（みそ味）

參考資料

会社概要

商号	F I G株式会社 英文社名：Future Innovation Group, Inc.
設立	2018年7月2日
代表者	代表取締役社長 村井 雄司
資本金	20億円
所在地	大分県大分市東大道二丁目5番60号
上場市場	東京証券取引所市場第一部・福岡証券取引所本則市場
証券コード	4392
発行済株式総数	31,084,515株（2018年7月2日現在）
従業員数	469名(2018年9月末現在連結)
事業内容	子会社等の経営管理およびそれに付帯または関連する業務

グループ相関図（2018年9月末現在）

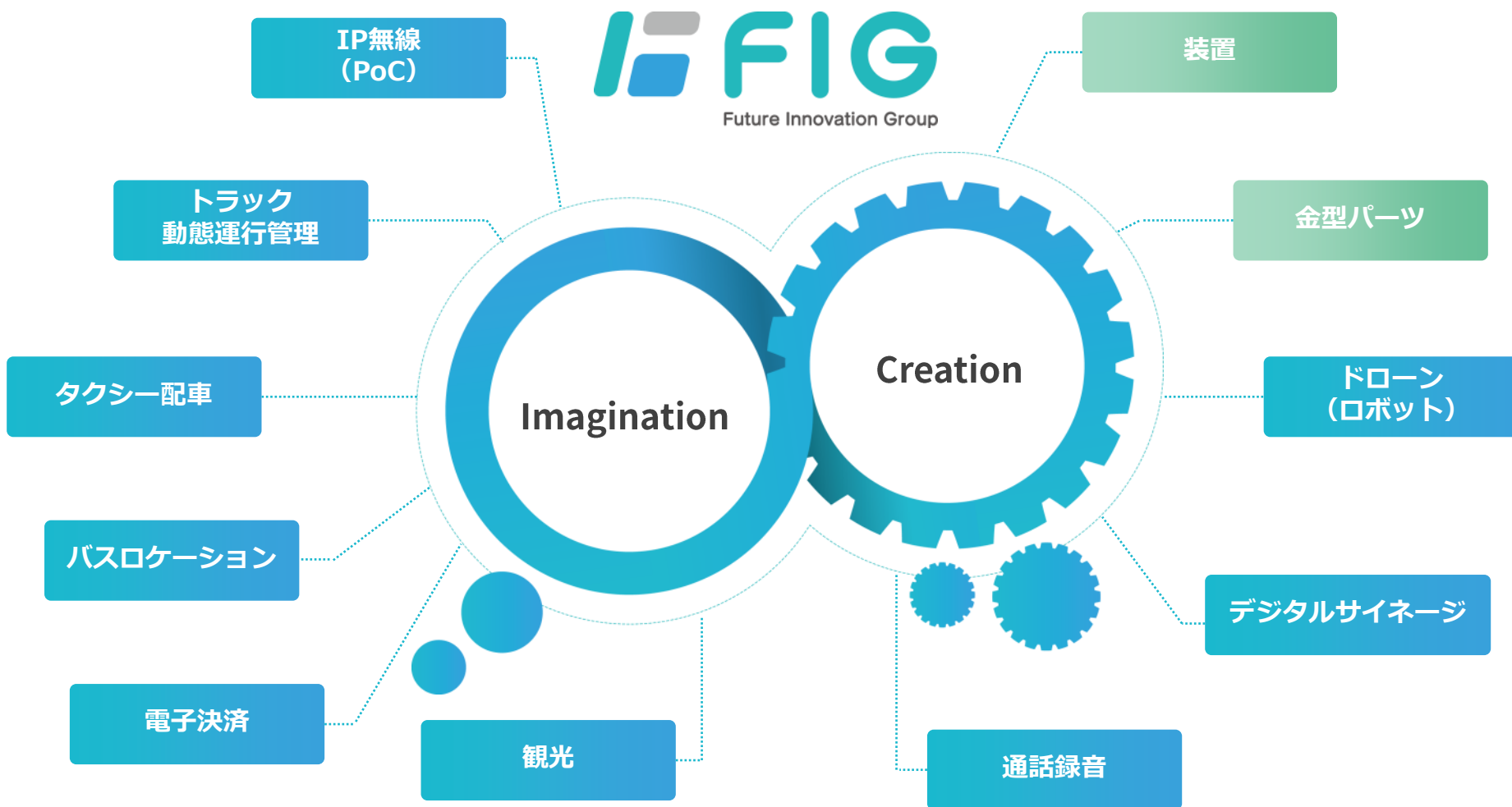


事業領域

情報通信事業

装置等関連事業

想像と技術と情熱で快適な未来を創造



中核会社（モバイルクリエイイトの事業内容）

5つのコア技術



サービス（主力）



ボイスポケット
トランシーバー

NTTドコモの携帯通
信網を利用したIP無
線機（許認可・基地
局・免許不要）



モバロケ

移動体をリアルタイ
ムで管理する動態管
理システム（物流メ
イン）



Vクレジット
Felica

オンライン決済を可
能にした電子決済シ
ステム（各種電子マ
ネー・クレジット）



新視令

無線・料金メータ・
ナビを連動、顧客情
報を瞬時に表示、配
車時間を短縮するタ
クシー配車システム



モバステーション

バス運行ダイヤと連
動・経路乗継検索・
接近情報等、バスを
見える化したバスロ
ケーションシステム



デジタルサイネージ

ディスプレイなどの
電子的な表示器を
使って情報を発信。
バス車内やターミナ
ル構内等に設置。

市場

メイン市場（交通・運輸系）

物流	タクシー	バス
----	------	----

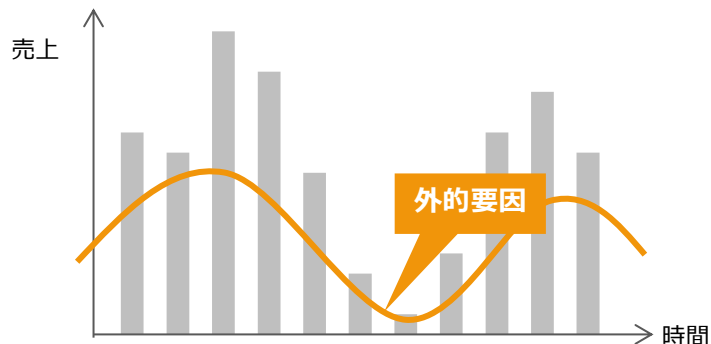
その他市場

防災	BCP
産業廃棄物・生コン	建設
医療・介護・福祉	警備、他

中核会社（モバイルクリエイティブのフロー&ストックの成長モデル）

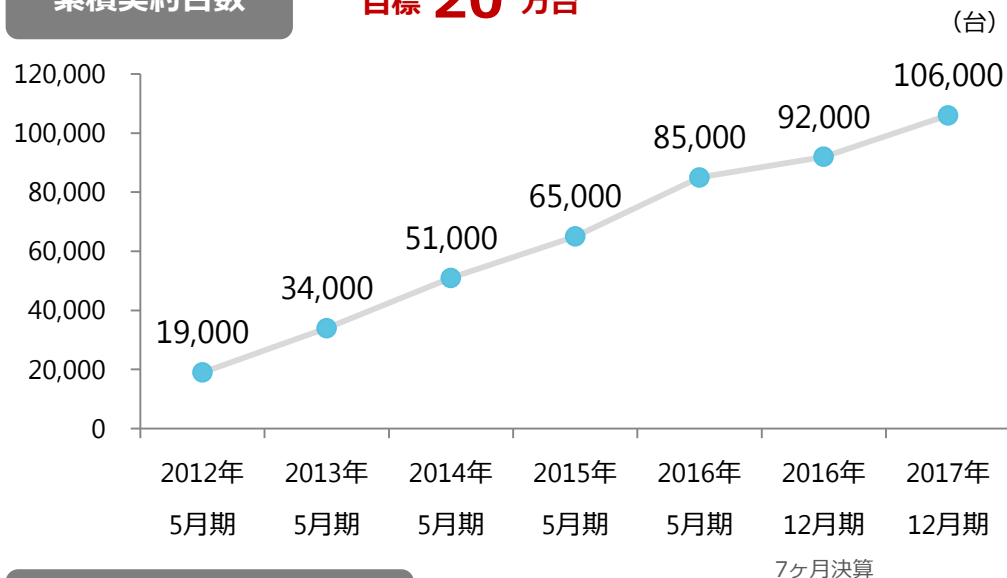
フロー

- 販売時における収入（システムの開発・販売）
- 外的要因に左右されやすい



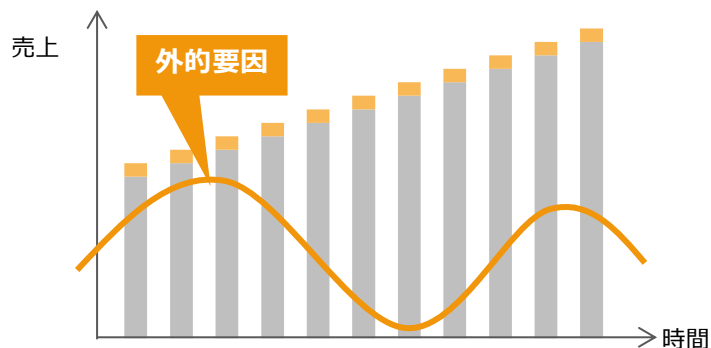
累積契約台数

目標 **20** 万台

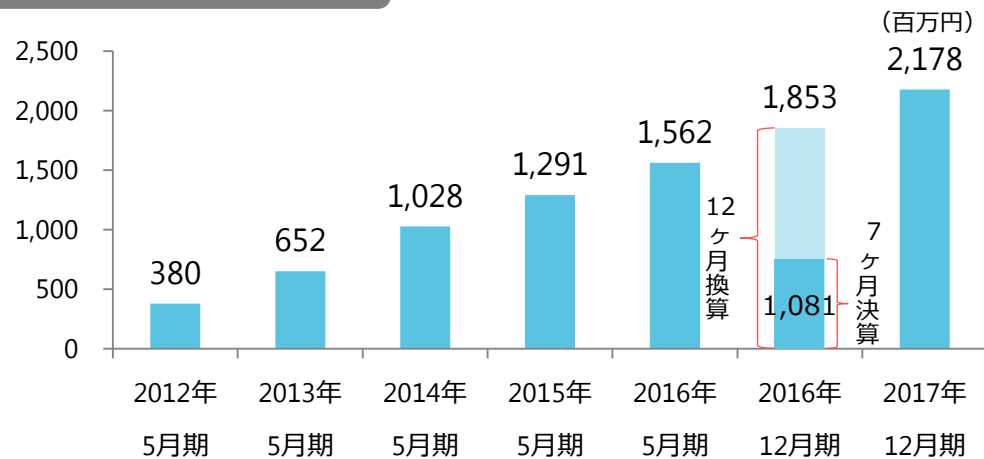


ストック

- 継続的なサービスの提供による収入（月額利用料・保守料）
- 安定した収益が得られる

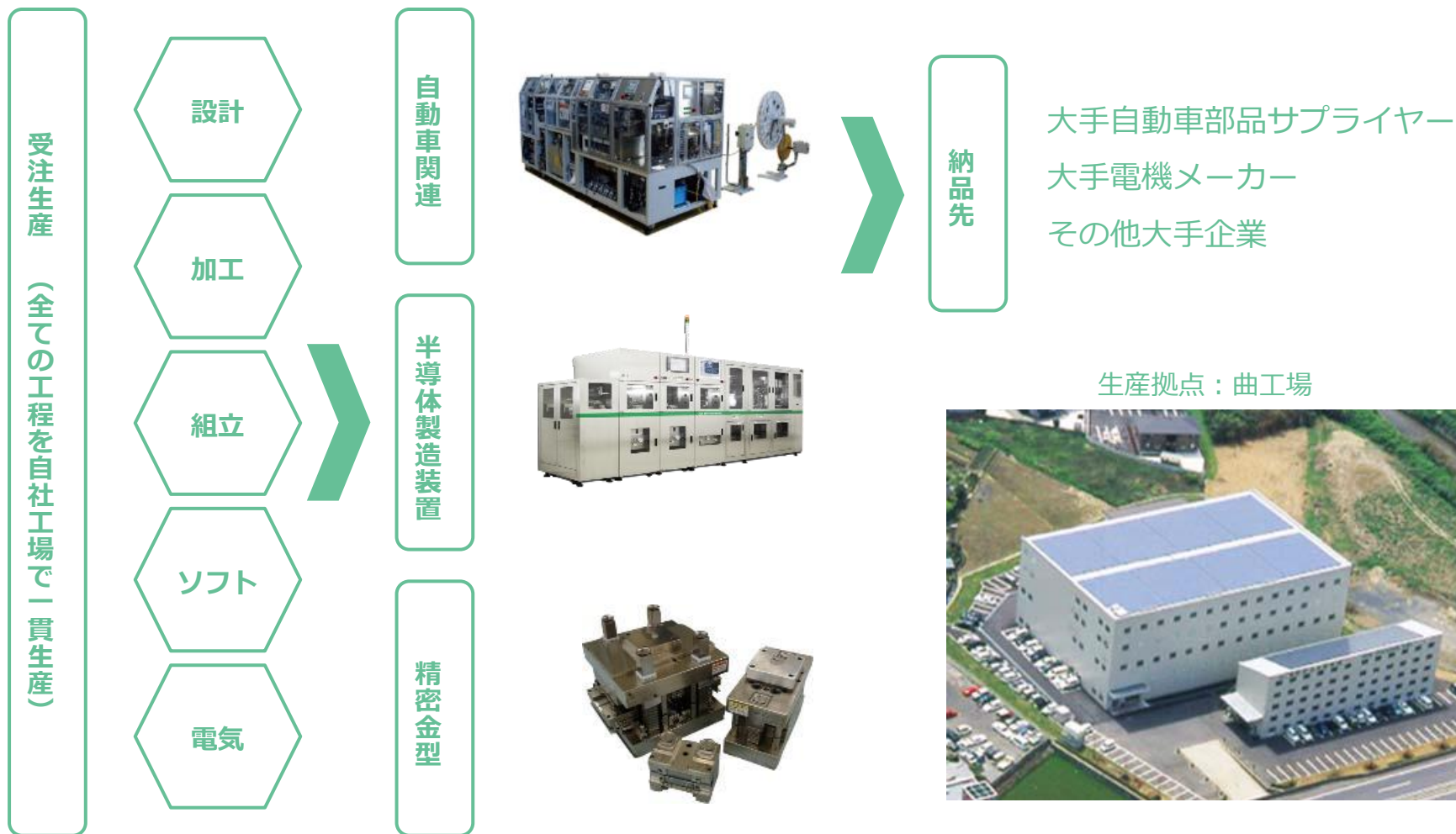


ストック売上高の推移

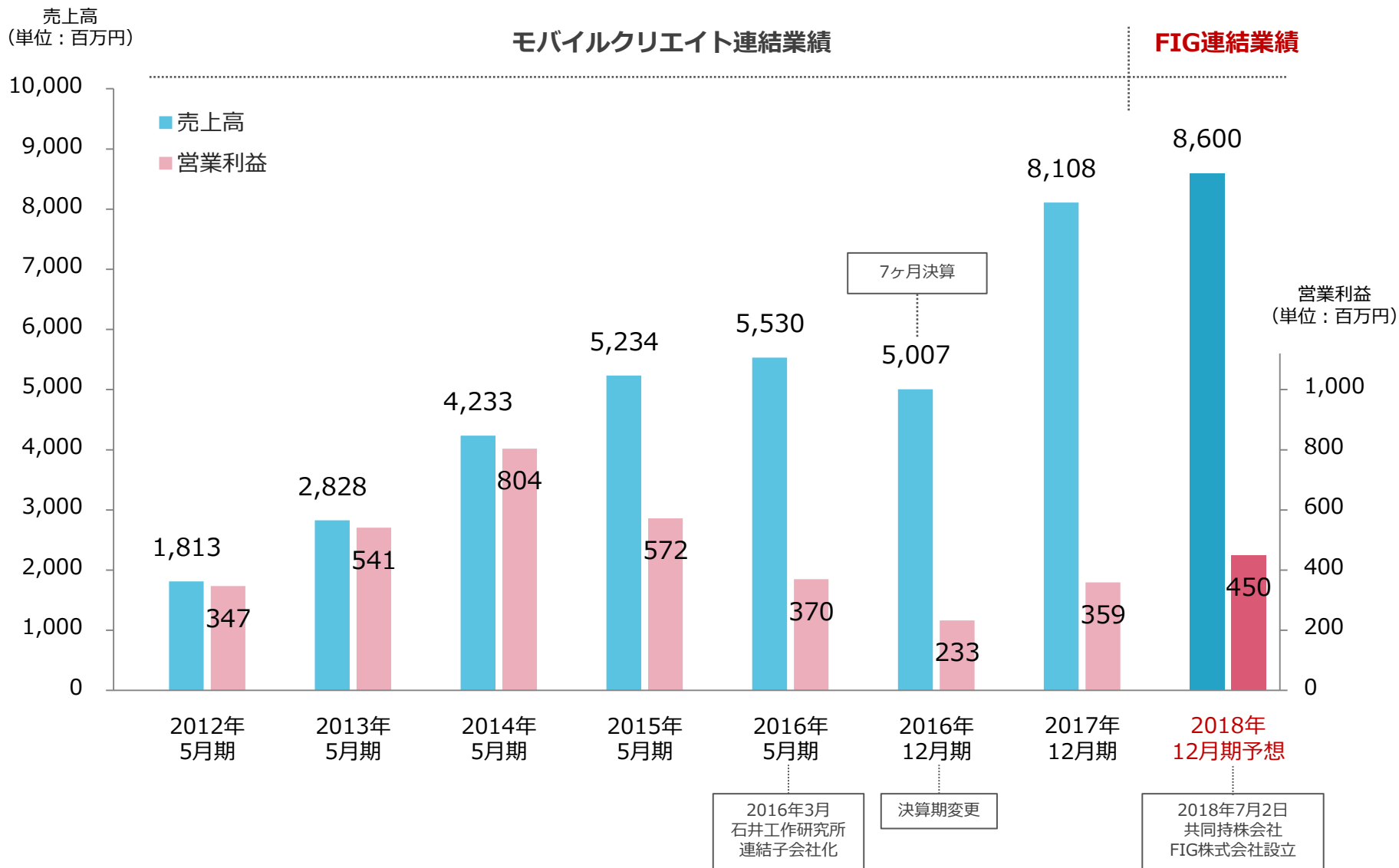


中核会社（石井工作研究所の事業内容）

- 部品から自社で制作し、多岐にわたる精密加工技術を有す
- 高い「ものづくり」の技術と大手企業を中心とした優良な顧客基盤



売上高と営業利益の推移（連結業績）





【連絡先】 F I G株式会社 経営企画室
【住所】 大分県大分市東大道二丁目5番60号
【TEL】 097-576-8730

本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報(forward-looking statements)」を含みます。これらは現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。